

北海道経済産業局における  
低炭素社会づくり5つの重点の1つ  
「ネットワーク型省エネ新エネ促進活動の推進」について

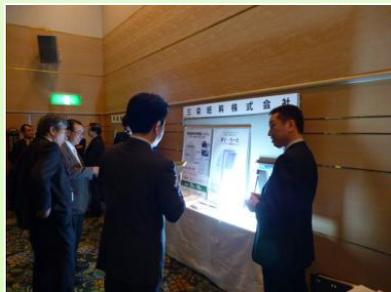
取組結果

平成22年6月に発表した『北海道経済産業局における低炭素社会づくり5つの重点』のうち、情報・知識を普及させるセミナーやグループ活動の促進、また省エネ・新エネに関する機器・サービスの導入側・提供側をつなぐネットワーク活動を展開した「ネットワーク型省エネ・新エネ促進活動の推進」について、実績をとりまとめましたのでお知らせいたします

研究会・セミナー・マッチング等の実施を通じて、参加各層の意識の啓発、具体的取組のきっかけづくりを行いました。

【主な実績】

- ・ウェブアンケートの実施
- ・教育研究分野：セミナー（2回）、キャンパス省エネ研究会（4回）
- ・農業関連分野：セミナー（1回）、農業エネルギー対策研究会（3回）
- ・製造行等分野：帯広工業団地省エネ町内会（3回）、芽室町省エネ推進モデル事業会合（4回）
- ・「省エネ・新エネマッチング会2011（札幌）」、「省エネ住宅技術・製品セミナー＆マッチングin松戸」など。



道内エネルギー多消費分野における経営層から実務管理者までの多様な層を巻き込む“気づき”と“実践”の機会を創出しました！

詳細はこちらで。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/20110418/index.htm>

〈担当：エネルギー対策課〉

ライフスタイルを見直し、日頃から省エネを！  
「家庭の省エネ大辞典2011版」のご紹介

東日本大震災を機に各家庭での電力消費を見直してみませんか。

一人ひとりの省エネが大きな効果となります。

エネルギーを効率的に使って、かしこくシンプルな省エネ型ライフスタイルを続けましょう。

省エネのポイントと効果が一目瞭然にわかるガイドブックをご紹介します。

ぜひ、参考になさってはいかがでしょうか。



こちらからダウンロードが可能です。

<http://www.enecho.meti.go.jp/policy/saveenergy/data/katei.pdf>

〈担当：総合エネルギー広報室〉

FM NORTH WAVE 82.5  
STATION DRIVE SATURDAY

MUSIC ON THE EARTH RADIO

ラジオ広報を実施しています

北海道経済産業局では、平成23年4月9日から、FM NORTH WAVE STATION DRIVE SATURDAYのコーナーで、ラジオ広報を実施しています。本コーナーでは、当局が関わった、環境分野(CO2・エネルギー削減)や、道内での食分野の取り組みについて、毎回ゲストを招いてご紹介させていただきます。

【番組概要】

STATION DRIVE SATURDAY 「MUSIC ON THE EARTH RADIO」

毎月第2・4土曜日 15:35～15:45 パーソナリティ：ヒロ福地、ケイコ

4月9日 ゲスト：赤平オーキッド(株) 取締役培養生産部長 市川裕章 氏

主な話題：赤平オーキッドの会社概要・創業の経緯

環境配慮型の施設について

(複層エアークラウドハウス・熱源を灯油からヒートポンプに転換など)

4月23日 ゲスト：ノーステック財団 ビジネスコーディネーター 佐藤敏雄 氏

主な話題：ノーステック財団の概要、ビジネスコーディネーターとしての役割

北海道産アイスクリームの販売促進について

5月14日 ゲスト：オンキリ食品(株) 取締役工場長 菅原康之 氏

主な話題：オンキリ食品(株)の会社概要・主要製品の紹介(納豆、もやし)

もやし工場の省エネ・CO<sub>2</sub>削減に向けた取組(もやし発芽熱の効果的活用等)

今後のゲストなど、詳細はこちらで。

[http://www.hkd.meti.go.jp/hoksk/m\\_earth\\_radio/index.htm](http://www.hkd.meti.go.jp/hoksk/m_earth_radio/index.htm)

〈担当：広報室〉

北海道での環境やエネルギーの取り組みや国等の施策を活用した事業の活動状況とその後などをご紹介します。

## 小学校での環境・リサイクル授業を応援します ～「リサイクルキット」の貸し出し～

北海道経済産業局では、次代を担う小学生が環境やリサイクルに興味・関心を持つきっかけとしていただくことを目的に、札幌市内の小学校(対象:4年生)の授業において活用できる「リサイクルキット」を貸し出します。

昨年度は6校へ貸し出しを行い、「現物に触れることができスムーズに授業が行えた」等、多くの好評の感想をいただきました。

今年度も札幌市小学校長会経由で貸出の募集を行った後、実施校を決定し、9～2月頃に渡ってリサイクルキットの貸し出し、授業を実施していただく予定です。

具体的な日程等については、使用方法の説明と併せ、実施校と相談させていただきますので、ぜひご応募・ご活用ください。

昨年のリサイクル授業の様子



リサイクルキットサンプルの一部



〈担当:環境・リサイクル課〉

### 節電への御協力、ありがとうございます!

★みなさまひとりひとりの節電アクションが確実に大きな動きとなります。



<http://www.shouene-katei.jp/>



<http://www.shouenekaden.com/>



募集期間	制度名/内容	対象者/補助率
4/15 ～ 5/31	<p>◆省エネルギー対策導入促進事業費補助金 (省エネルギー計測監視設備等導入事業)</p> <p>【概要】中小企業者が自ら使用し、事業を営んでいる工場、事業所等の建物において、エネルギー消費量を「見える化」する計測監視システムを導入するとともに、「見える化」されたエネルギー消費量データを活用した省エネルギー診断を実施する事業</p> <p>実施機関:(独)中小企業基盤整備機構 <a href="http://www.smrj.go.jp/keiei/kankyo/059004.html">http://www.smrj.go.jp/keiei/kankyo/059004.html</a></p>	<p>国内で事業を行う中小企業者</p> <p>1/2以内</p>
4/11 ～ 6/3	<p>◆温室効果ガス排出削減運動型中小企業グリーン投資促進事業</p> <p>【概要】低炭素設備を導入する中小企業者の方々に対し、当該設備の導入・稼働によるCO<sub>2</sub>の排出削減見込み量に応じた助成金を支給する</p> <p>実施機関:一般社団法人低炭素投資促進機構 グリーン投資業務部 <a href="http://teitanso.force.com/green/toppage">http://teitanso.force.com/green/toppage</a></p>	<p>中小企業者、社会福祉法人、その他各種組合等を含む</p> <p>CO<sub>2</sub>の排出削減見込量(2年間分)×3,000円/トン</p>
4/18 ～ 6/3	<p>◆エネルギー使用合理化事業者支援補助金(民間団体等分)</p> <p>【概要】工業炉、ボイラ等の燃焼設備の省エネルギーをはかるとともに、CO<sub>2</sub>の低減に寄与する天然ガスの高度利用を行う事業者に対し、その設備更新または改造に要する経費の一部を補助する</p> <p>実施機関:一般社団法人都市ガス振興センター <a href="http://www.gasproc.or.jp/ngas/main.html">http://www.gasproc.or.jp/ngas/main.html</a></p>	<p>家庭用需要を除く全業種(リース・エネルギーサービス等についても対象)</p> <p>1/3以内</p>
4/14 ～ 6/30	<p>◆省エネルギー革新技術開発事業(電力需給緊急対策)</p> <p>【概要】東日本大震災により生じている電力の需給ギャップの縮小に貢献することを目的とした電力需給問題の解決に資する技術開発を支援</p> <p>実施機関:(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 <a href="http://www.nedo.go.jp/koubo/DA2_100003.html">http://www.nedo.go.jp/koubo/DA2_100003.html</a></p>	<p>企業(団体等を含む) 大学等</p> <p>※補助率等は、HPを確認ください</p>
4/12 ～ 12/22	<p>◆住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金</p> <p>【概要】住宅に太陽光発電を設置する個人又は法人に対し、導入費用の一部を補助する</p> <p>実施機関:一般社団法人太陽光発電協会 太陽光発電普及拡大センター <a href="http://www.j-pec.or.jp/news/t11041101.html">http://www.j-pec.or.jp/news/t11041101.html</a></p>	<p>個人又は法人</p> <p>対象システムを構成する太陽電池モジュールの公称最大出力 1kW当たり48,000円</p>
4/8 ～ H24.1/31	<p>◆民生用燃料電池導入支援補助金</p> <p>【概要】家庭用燃料電池システム「エネファーム」を住宅等に導入することを予定している方、またはリース等により提供を行う方等に対して、その費用の一部を補助します</p> <p>実施機関:一般社団法人燃料電池普及促進協会「補助金事業センター」 <a href="http://www.fca-enefarm.org/subsidy/subsidy.html">http://www.fca-enefarm.org/subsidy/subsidy.html</a></p> <p>募集説明会(札幌5/30開催) <a href="http://www.fca-enefarm.org/subsidy/exp/index.html">http://www.fca-enefarm.org/subsidy/exp/index.html</a></p>	<p>個人又は法人</p> <p>補助対象システムに係る機器購入費用と従来機器の購入費用との差額の1/2及び設置工事費の1/2 上限額は105万円</p>